

《春闘》◎地域で「民間賃上げ」と「住民生活の向上」めざそう! ◎職場で「やりがいある仕事」と「みんなの団結・組合加入」を!

■ 3月3日(土)「南予ブロック春闘決起集会」(宇和島市)に約60人が参加。竹内南予総支部長(内子町職委員長)が主催者あいさつし、氏本西予市職労書記長、川口宇和島病院労組委員長らが決意表明。集会後、宇和島市役所前から商店街をデモ行進し「不払残業なくそう」「看護・介護職員を増やそう」などアピールしました。

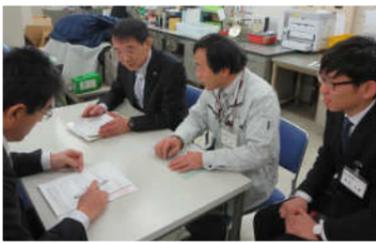
■ 3月5日(月)「全労連春闘四国総行動」(高松市)に4県約80人が参加。JR高松駅前での集会とデモの後、四国経済産業局・地方整備局などに要請。自治労連の参加者は人事院四国事務局に「5年連続の公務員給与改善」「新規採用増と人材確保」「非正規の雇用安定・処遇改善」を求め、職場と地域の実状を伝えました。



【西条現業】「会計年度職員制度」を学習。どう変わるの?求められる活動は?



西条市職労現業評は2月24日(土)「会計年度任用職員制度の学習会」を開催し35人が参加。県本部役員が資料とパワポを使って①正規職員にとっても「職の整理」や「新規採用」にかかわる課題、②制度導入は2年後だが今後1年で「制度設計」される、③非正規職員の組合加入を広げ「学習し、声をあげ、交渉する」ことが正規にも非正規にも『よりよい制度』とするために不可欠などと説明。参加者から「日々の仕事を考えると、せめてフルタイムの非正規職員を増やしてほしいが、新制度ではどうなるのか?」「きちんと交渉できなければどうなるのか?」など疑問と不安が出され、講師が「みんなで要求し交渉することで、正規要求も非正規要求も前進できるチャンス」と答えました。



《D町》新採職員の辞退者も多く、土木技術職員

《B市》初任給は隣接自治体と差があるので、問題意識を持つている。採用試験日程をずらすのをやめてみると応募は減ったが辞退がかなり減った。

《C市》初任給は来年度採用から改善する。定年延長は、役職定年制を導入しても上司部下の関係の逆転で互いに働きづらい状況が生まれるのではないかと懸念している。

《E市》時間管理は健康維持のためにも重要で、業務の重複がないかなど検証も必要。30代前後が合併後の採用抑制で少ない。この年代層に再任用者を業務担当として配置することも検討課題。《F市》定年延長になると若い人の採用抑制にならないか心配している。《G市》会計年度職員制度は「処遇改善目的」なので、それに向けてどうするか検討したい。職員処遇の引き下げにならないよう検討をすすめる。財源の問題もあ。《H社協》募集をかけても応募がなく、職員不足の影響で、労働時間削減がすすまない。

《J事務組合》近年応募者が増えて来ている。介護志望の学生も多くいるが、ほとんどが都市部に流れている現状がある。田舎にはなかなか集まらない。

《I病院》職員確保は厳しい。人材が地方ではなく中央に流れている。再任用制度と定年延長の2つの制度の兼ね合いや制度設計がともな難しい。

《E市》は応募がなかった。《E市》時間管理は健康維持のためにも重要で、業務の重複がないかなど検証も必要。30代前後が合併後の採用抑制で少ない。この年代層に再任用者を業務担当として配置することも検討課題。《F市》定年延長になると若い人の採用抑制にならないか心配している。《G市》会計年度職員制度は「処遇改善目的」なので、それに向けてどうするか検討したい。職員処遇の引き下げにならないよう検討をすすめる。財源の問題もあ。《H社協》募集をかけても応募がなく、職員不足の影響で、労働時間削減がすすまない。

《E市》は応募がなかった。《E市》時間管理は健康維持のためにも重要で、業務の重複がないかなど検証も必要。30代前後が合併後の採用抑制で少ない。この年代層に再任用者を業務担当として配置することも検討課題。《F市》定年延長になると若い人の採用抑制にならないか心配している。《G市》会計年度職員制度は「処遇改善目的」なので、それに向けてどうするか検討したい。職員処遇の引き下げにならないよう検討をすすめる。財源の問題もあ。《H社協》募集をかけても応募がなく、職員不足の影響で、労働時間削減がすすまない。

【県本部】
統一要求書を提出。人材確保のためにも
初任給改善を要求! 時間管理の改善も



第494号
発行所
自治労連愛媛県本部
松山市三番町5丁目10-3
電話(089)931-7314
FAX(089)931-1699
mailto:pref@saige.com.jp
発行人 高尾 九幸
編集人 石真 伸
(社員の権利を擁護する会)
のみなさんへおはよう!

日程

【3月】
15 春闘全国統一行動
12~20 統一行動ゾーン
17 県本部拡大執行委員会
24 医療介護評幹事会 (内子)

【4月】
7 青年部幹事会・交流会
11 東予総支部代表者会議 (新居浜)
15 愛媛保育問題研究会総会 (新居浜)
21 県本部拡大執行委員会

【5月】
1 メーデー集会 (各地域)
3 愛媛憲法集会 (松山)
26~27 四国保育団体合同研究集会 (新居浜)



《労安学習会》
2月10日、「労働安全衛生学習会」に13単組25人が参加。「産業保健についての学習会」と題して、講師の岡田崇嗣さん(高知医療生協・産業医・高知県いのちと健康センター理事長)が、①産業医や産業保健制度、②過重労働の心身に与える影響、③ストレスチェック制度の3テーマで講演。「工場などで発展した産業医学や就労環境が変化するなかで求められるニーズも変化する」など提起、「過重労働が体に及ぼす

過重労働の心身への影響
ストレスチェック制度の課題など学習
2月10日、「労働安全衛生学習会」に13単組25人が参加。「産業保健についての学習会」と題して、講師の岡田崇嗣さん(高知医療生協・産業医・高知県いのちと健康センター理事長)が、①産業医や産業保健制度、②過重労働の心身に与える影響、③ストレスチェック制度の3テーマで講演。「工場などで発展した産業医学や就労環境が変化するなかで求められるニーズも変化する」など提起、「過重労働が体に及ぼす

《自治労連四国ブロック青年部》
よさこいプロジェクト
とき 2018年8月10~11日(金土)
ところ 高知市内中心部の演舞場
チームテーマ「えいやんか!」

◎踊りのパワーにあやかって、全力で踊り、笑い、肩組んで、一体感と団結力を重ねて、不安や不満を笑い飛ばそう。みんなでのびのびと踊って笑顔と活力を取り戻そう!

統一した衣装、楽曲、振付け、地方車(ちかたしゃ)準備中参加のための準備の費用・参加費を補助するために物販・ワンコインカンパ・地方車への宣伝広告のご協力を

◎6/23~24青年部ドキジャム(大洲)で四国合同練習を実施します

青年のさらなる団結・結束力の強化へ
組合員も、家族も一緒に、みんなが踊ろう!

【西予】「美的センス養い、胃袋満たす」 1日研修で交流&ストレス解消



西予市職労女性部は2月3日、1日研修を開催し24人(子ども11人)が参加。今回は「美的センスを養い、胃袋を満たす」企画とし、砥部焼観光センターで砥部焼の工程見学や絵付け体験後、道後に移動し「ホテルランチbuffet & 道後散策」

という「ちよっと贅沢コース」。砥部焼観光センターでは、砥部焼が作られる方法や工程等の説明を受け、各自が選んだ器で絵付け体験。作品は後日届く予定で、研修記念の作品の出来上がりがとても楽しみみです。またホテルランチbuffetでは部員同士で楽しく話しながら、日頃のストレスを解消、ゆったりとしたひとときを過ごしました。

【伊予】参加しやすい研修工夫し 『寄せ植えづくり』チャレンジ



伊予市職労は2月13日「保育部研修会」に組合未加入者も含め51人が参加し、園芸療法士で花農家の竹中伸枝先生を招き「多肉植物の寄せ植えづくり」を実施。多肉植物は見た目がふくふくと可愛らしく個性があり、水やりの手間も少なく、愛着を持ってペット感覚で、

初心者でも育てやすいのが特徴です。寄せ植えの容器には「牛乳パック」「空き瓶」などを再利用し、用意された多肉植物の配置を考えながら自分の容器に移植し完成。参加者から「がんばって育てます」「配置が難しかったけど楽しかった」などの感想が。来た人から順番につくることにしたため、短時間で仕上げられ、参加しやすい研修となりました。

【今治】労働条件改善と 保育の質向上は車の両輪



今治市職は2月13日「保育部会総会」を開催し正規・非正規あわせて15人が参加。最初に講師を招き『リフレッシュ体操』、タオルを使って体を延ばし、腰痛や肩こりに効く動きや家ででもできる簡単なストレッチを教えるなど楽しく交流。総会では経過と活動方針を報告・提案し、「昼の休憩時間」について「休憩時間が1時間取れる職場」をめざすために意見交換。参加者からは「休憩時間中の書類の作成や行事の準備」「保育士が足りず休憩45分とするのも難しい」などの意見がありました。最後に、井出保育部長と村瀬執行委員長から「『保育士の労働条件』と『保育の質』は『車の両輪』。両方良くしよう! いい保育ができるよう一緒にがんばろう」とよびかけました。

【西予】働く権利&自治労連共済」学習 「いちご狩り」で親睦交流

西条市職労は2月3日女性イベントとして「学習会&いちご狩り」を実施。学習会には42人の参加で満員御礼。女性職員と特にかかわりのある①産前産後・育児・介護に関する休暇や権利、②育児の正規代替をテーマに制度と要求活動について学び、③自治労連共済

の変更点についての説明を聞き、ざつとばらんに意見交換。その後、子どもも含め46人が「いちご狩り」を楽しみました。今年度は「えひめ国体」等があり、女性企画の開催が危ぶまれましたが、役員で話しあい趣向を変えたイベントに。参加者から「いつもとは違うけれど、こういった形のイベントも楽しい」との意見もありました。



【新居浜】春感じた「いちご狩り」家族含め 210人参加…さらさら2回計画



新居浜市職労は2月18日、毎年恒例の「婦人部いちご狩り」を、昨年に続き西条市の「ひのいちご園」で実施し、組合員が家族ぐるみで210人も参加しました。お天気にも恵まれ、あたたかい日差しの中で「あま〜いいちご」をお腹いっぱい

堪能し、暑くなってきたら「いちごソフトクリーム」でクールダウン! 楽しい交流企画になりました! 家族連れの参加希望が多く「いちご園」のキャバを超えたため、さらに3月、4月に2回「いちご狩り」を計画します。

【津島】退職手当・定年延長・非正規新制度 学習し疑問出しい意見交換



宇和島市職津島支部は2月7日「学習会」を開催し17人が参加。学習テーマ「退職手当」「定年延長」「会計年度任用職員制度」について、高尾県本部委員長が資料を使い説明。退職手当計算方法では「5年ごとに民間退職金との比較で見直されるが、差額は『調整率』で調整される。役職で加

算される調整額は「調整率」の影響を受けず、役職の高い職員ほど減額の影響が少ない」などの問題点を指摘。また「会計年度任用職員制度は、正規職員の範囲の定義を大きく揺るがすもの。制度を見極める必要がある」と説明。参加者から「今以上に非正規化が進むのでは?」「新制度で処遇改善が報じられているが、財政が厳しいなか実現可能なのか?」など質問があり、意見交換しました。

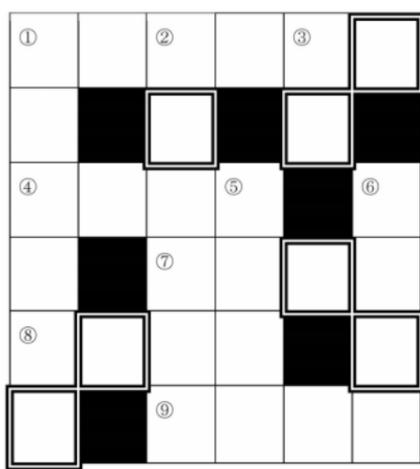
マス目を埋め、二重枠の7文字で、「自分でまかなう」四字熟語にして下さい。

【ヨコのカギ】

- ①管理・監督の任にある職
- ④〇〇〇〇⇔部下
- ⑦尾崎紅葉の長編小説「〇〇〇〇夜叉」
- ⑧〇〇〇〇の目を抜く
- ⑨豊かな経験と知識とを持ち意見を述べ忠告する人。芸能界の〇〇〇〇番

【タテのカギ】

- ①四国八十八ヶ所霊場第40番札所
- ②はやり言葉。今年の〇〇〇〇〇〇大賞は…
- ③〇〇は〇〇、うちはうち
- ⑤その年に収穫した米、新人のことも
- ⑥垂直方向にわき立つ雲。綿雲、むくむく雲



出題者 堀川孝行

■492号のバズルの答えは「タネダサントウカ」(種田山頭火)でした。正解は13通でした。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。(敬称略)

白石 正希(今治)
西崎みどり(西予)
吉川 匡希(大洲病院)
山岡 昭彦(四国中央)
達川まどか(今治)

【応募方法】バズルの解答、氏名、住所、単組名を忘れずに。また、余白に紙面の感想、職場や家庭での出来事などをお書きください。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。

【送り先】自治労連愛媛県本部バズル係 〒790-0003 松山市三番町8丁目10-2 (FAX、メールも可) 1面題字下に記載

【締切り】4月27日【発表】496号(5月号)

おたより ありがとう

■今年が雪が多くて出勤するのが大変でした。もう春が待ち遠しいです。私は臨時職員なので退職後に退職金が出る話にとっても期待しています。(大洲病院・緒方)

■毎回パズルを楽しみに解いていますが、老化が進んでいる頭には、とても良い刺激です。(西条・宮城)

■先日またひとつ歳を重ねましたが、誕生日に日付が変わる瞬間に体が重くなるように感じました。気の持ちようとは恐ろしいですね(笑)(今治・白石)

■今年の冬はよく雪が降りました。西予市ではマイン12℃を記録したとか。早く春が来ないかな。雪道で滑らない歩き(四国中央・笹本)